「薬物乱用と健康」

氏名（　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 薬物乱用防止の在るべき姿について考えよう！ |

★今まで学んだ薬物乱用防止を振り返ろう！★

|  |
| --- |
| ・誘いを断れないことから始まる。  ・大麻や覚醒剤などの違法薬物がある。 |

〇薬物乱用とは

　（　違法薬物　）を不正に使用したり、医薬品を（　医療の目的　）から外れて使用したりすることです。

　たとえ（　1回　）でも使ったら、薬物乱用になります。

＜主に使用される薬物＞

・覚醒剤　・麻薬　・大麻　・有機溶剤（シンナー、トルエンなど）・指定薬物（危険ドラッグ）　など

|  |
| --- |
| ＜薬物の種類　メモ欄＞それぞれ自由に使用すること。全てをメモする必要はありません。  覚醒剤・・・興奮作用がある。俗称はシャブ、S、スピードなど。  大麻・・・記憶や学習能力の低下、知覚の変化などが起こる。うつ病の発症リスクを増加させる。 |

★大麻事犯について考えよう！★

〇年齢別・大麻事犯検挙人員の推移

|  |
| --- |
| グラフを見て、その原因について考えたことを記入しよう！  ・３０歳未満の検挙人員が増えている。  ・SNSなどの普及により、誰でも大麻を手に入れやすくなったのではないか。 |

〇なぜ乱用するのか？

　大麻の危険（有害）性の認識について約（　76　）％が「全くない」「あまりない」と回答。

　⇒薬物乱用に対する認識の甘さが原因。

◆大麻乱用者の証言　裏面へ

★薬物乱用を未然に防ぐには？★

|  |
| --- |
| 現在行われている啓発活動等に加えてあなたの考えた対策は？  ・ポスターだけでなく、著名人を出演させてCMを作成し、多くの人に薬物乱用の危険性を伝えていく。  ※　１人１台端末を用いて、未然防止について調べ、各々の提案をします。 |

〇医薬品の目的外使用も薬物乱用である。

★大麻乱用者の手記

|  |
| --- |
| ～大切な人を巻き込んだ後悔～　　　大麻乱用者の告白（20代・男性）  　私の人生の転機は18歳でした。地元の先輩に大麻を勧められ、大麻に手を出してしまいました。貰った大麻煙草を初めて吸ったときは、腐った汁の味がして、とても不味く、頭がぐるぐると回り、気持ち悪くなって吐きました。  　大麻を何度か吸ってみると、食事がより美味しく感じたり、凄くリラックスできたりと、使えば使うほど大麻の良さが分かるようになってきました。そして、大麻は私の娯楽の一つとなり、先輩から大麻が無くなる度に買うようになって、気づいたときには生活の一部になっていました。  　私は大麻を一人で使うだけではなく、交際していた彼女や親友にも大麻を勧めて吸わせました。親友や彼女が大麻にはまると、よく3人で吸っていました。  　ある日、私が大麻を買っていた先輩から、一緒に大麻を栽培しようと言われました。  　その先輩は仲間数人と一緒に毎年、春に植えて、秋に収穫というやり方で大量の大麻を栽培し、収穫した大麻を売って金を稼いでいました。大麻を栽培していればいつでも吸いたいときに大麻がタダで吸えると思い、仲間に加わることにしました。  　そして、収穫した大麻を彼女や親友と吸うだけではなく、彼女や親友も巻き込んで一緒に大麻を売って金を稼ぐようになりました。  　そういう生活を3年ほどしていたある日、私が大麻を売った客が麻薬取締官に逮捕されたことを知りました。私は初めて自分が逮捕されるかもしれないと急に怖くなり、先輩に「もう大麻の栽培はしたくない」と伝えましたが、先輩は「逮捕されないから大丈夫だ」と言って私の話を聞き流すだけでした。違法なことをしていたので家族に相談はできませんでした。  　少し経って、実家で大麻草を育てていたところ、麻薬取締官が実家に捜索に来て逮捕されました。  　私は逮捕されるときは自分一人だけだと勝手に思っていましたが、彼女と親友も逮捕され、とても驚きました。私はこれまで、深く考えることも無く、毎日が楽しければいいと思い、大麻を吸って過ごしていました。私の軽率な行動が、家族にも迷惑をかけました。  　私が大麻を教えたせいで、彼女と親友は逮捕されて職場も解雇され、家族を悲しませ、彼女と親友の人生を大きく狂わせました。  　私は逮捕され拘留されている間、彼女と親友を巻き込んだことを後悔し、苦しみました。私は刑務所に行ってもいいから、彼女と親友は早く釈放してほしいと思いました。そして、私は起訴され、裁判で執行猶予の判決を受けました。  　私は逮捕されるまで彼女との結婚を考えていて、彼女ももう一度やり直そうと言ってくれましたが、このまま結婚したら、また大麻に手を出したり、逮捕されたことを、お互いに忘れることができず、苦しんだり悲しんだりすると思い、別れました。  　私自身も実家で農業をしていれば、また先輩達に大麻の栽培を持ちかけられ、大麻に手を出してしまうのではと思っていたので、その知り合いの会社で働くことにし、生まれて初めて実家を出て県外で一人暮らしを始めました。  　そして、捕まってから4年経ちます。執行猶予も切れました。捕まってから大麻を一度も使っていません。もう大麻を使いたいとも思いません。　今、私は年内に会社を立ち上げるため、準備をしています。  （出典：厚生労働省HP（https://www.mhlw.go.jp/bunya/iyakuhin/yakubuturanyou/taima01/chishiki03.html#link02）） |

大麻乱用者の手記を読んで、どのように感じましたか？

|  |
| --- |
| ・自分が考えている以上に罪の重さがあることに気付いた。  ・自身だけでなく、周囲の人にも影響が出てしまうので、私は薬物を乱用したいとは思わない。 |